

とうそう委員会NEWS

2015. 3. 2発行

No. 3

自治労道本部女性部闘争委員会

佐藤のりゆき氏を推薦決定!



推薦状を手に持つ佐藤のりゆき氏

自治労北海道本部は2月23日開催の第12回執行委員会において、佐藤のりゆき氏を知事候補予定者として推薦決定しました。

北海道知事候補については、この間「北海道政権戦略会議（民主党北海道・連北北海道・北海道農民政治力会議）」を中心に選考が進められてきましたが、独自候補の擁立は残念ながら断念せざるを得ないとの結論に至り、高橋知事の4選阻止にむけて佐藤のりゆき氏を支持することとなりました。

佐藤氏とは、知事公

第十八回統一自治体選挙闘争 道政奪還にむけ全力を尽くそう!

約作成に向けて、連合の政策ができる限り反映されるように努力することが確認されており。また、北海道地公三者共闘会議とも知事選挙に関する協定を確認してきています。

連合北海道との政策協定より（抜粋）

・誰もが「住み続けたい」と思う北海道をつくる。生活者の目線に立つて、道民のいのち、雇用、暮らしを守る。医療や福祉、雇用

子育て、教育、防災、住宅、交通など、安心・安全の生活実現に全力で取り組む。

・誰もが「元気になる」北海道をつくる。競争力のある「食」や「観光」、「環境・エネルギー」を戦略的に振興し、内外に力強く発信していく。農林漁業の六次産業化を進め、地域の活性化、雇用の安定・確保・新規創出を進める。

・原子力を過渡的エネルギーと位置付け、「脱原発」の北海道をめざす。「北海道省エネ・新エネ促進条例」を活かし、自然エネルギー等の開発・普及・導入を積極的に推進する。

北海道地公三者共闘会議との協定より（抜粋）

・道民、市町村との連携と協力に基づく道行政・教育行政を展開すること。

・北海道の将来にかかわる政策的目標や政策課題への対応については、（中略）組織が一丸となって取り組む。

北海道知事候補については、この間「北海道政権戦略会議（民主党北海道・連北北海道・北海道農民政治力会議）」を中心に選考が進められてきましたが、独自候補の擁立は残念ながら断念せざるを得ないとの結論に至り、高橋知事の4選阻止にむけて佐藤のりゆき氏を支持することとなりました。

佐藤氏とは、知事公

佐藤のりゆき

65歳 フリーキャスター

経歴・プロフィール

- 1949年 11月18日 旭川市生まれ 生後間もなく札幌へ。
- 1968年 3月 札幌北高校卒業
- 1972年 3月 北海学園大学法学部卒業
- 1972年 4月 HBCアナウンス部に入社
- 1994年 北海道のアナウンサー初のフリーに転身、各局の番組でキャスターを務める。

北海道行政、教育行政にかかわるすべての職員が安心して働き、暮らししていくために、勤務条件の改善をはかり、安易な人件費抑制によらない健全な行財政運営に取り組みむこと。

・労使自治を尊重し、「事前協議制」「民主的な労使交渉」「労使対等の原則」を順守した労使

関係を実現すること。

